

## 平成21年度「協働のまちづくり活動支援事業」報告会

日時 平成22年2月20日(土) 13:30~15:30

会場 江別市民会館 37号室

### プログラム

主催者挨拶 ・ 江別市企画政策部 安田部長  
進行説明 ・ NPO法人えべつ協働ねっとわーく 白鳥理事長  
コメンテーターの紹介  
・ NPO法人日本都市建築家協会北海道支部幹事長 佐藤 敏雄 様  
・ 江別市自治会連絡協議会会長 佐藤 功 様  
・ 北海道酪農大学非常勤講師 坂本 純科 様  
報告 3団体  
活動団体アンケート調査報告  
閉会挨拶 ・ 江別市企画政策部佐藤次長

### ◇支援事業実施団体の報告

①子ども文化ネットワーク・江別 報告者 諏訪部容子・松田真利子

#### ■対象事業名「読み聞かせボランティアのためのワークショップとお話会」

事業内容 平成21年6月18日(木)

講師として長年、社団法人出版文化産業振興財団で読み聞かせ講座の講師を務めている岩城俊之氏を迎え開催しました。その結果をお話会(こねっとフェスティバル)で発表しました。そしてワークショップに参加した読み聞かせボランティアが、日常的に活動をともしるメンバーとスキルアップできるように、お勧めの絵本リストなども加えマニュアルを作成しました。



②地域健康づくりサポーター・Piece 報告者 堀籠・伊藤・安井

#### ■対象事業名 『NPO 法人えべつ協働ねっとわーく』と連携して行う地域健康づくりサポート ~こんなこと聞きたかった!!!知りたかった!!!

事業内容 「市民健康講座」及び「健康づくり講座」を実施しました。

1) 成人病予防や高齢者の店頭予防、病気の早期発見、病気についての知識を伝えたり、病院のかかり方の相談等を毎月第2土曜日に行いました。

2) 「あきらめない!腰痛・膝痛講演会」を平成22年2月7日(日)に野幌公民館ホールに斗南病院松本医師と北海道中央労災病院大野医師を講師に迎え開催しました。沢山(126名)の方たちに参加していただきました。



③地域のお茶の間—喫茶店—カフェご近所ボランティアグループ

報告者 佐久間

■ 対象事業名「みんなでグループキッチン—おいしいものつくって食べて認知症予防—」

事業内容 グループキッチンを3回行いました。保健センターと連携し、塩分チェックもしています。認知があっても潜在能力があることを実感し、1回1回わくわくした気持ちで取り組んでいます。高齢者の自分の居場所見つけに役立っていると思うとの報告がありました。活動への参加には「ころばーず」のメンバーや「カフェご近所」の常連さんなどに声かけをしているとのことです。毎回14～5名の参加があります。



\* メニュー

1回目 巻き寿司、芋だんご

2回目 鮭のホイル包み焼き、きのこご飯

◇市民活動団体アンケート調査報告

報告者 白鳥

アンケートは今回で3回目になりますので、過去の結果と今回を対比して、市民活動団体の活動状況や、課題についての報告がありました。

団体メンバーの高齢化はあるが男性の参加割合が少し増え、期待が持てる。以前に比べて、協働への認識が高まってきていることが読み取れるということでした。



主催者挨拶



会場風景